

住む人に誇りを、訪れる人に感動を



世界文化遺産

長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産

外海の出津集落 外海の大野集落 大浦天主堂

学校教育用補助教材(長崎市用)



大浦天主堂

名前

2020年3月発行
企画・制作 / 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会
電話番号: 095-894-3171
協力: 長崎大学教育学部附属小学校
撮影協力: 池田勉、日暮雄一

平成31年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)



外海の出津集落



ド・ロ神父



外海の大野集落

世界遺産って何だろう？

世界遺産は、世界中の人々が過去から受けつぎ、守って、未来へと伝えていかなければならない、とても大切な文化財(文化遺産)や自然(自然遺産)のことです。世界中の人々が、おたがいの国のくらしや文化を知り尊重することで、人権尊重や世界平和が実現することを期待されています。

2018年、「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、長崎のたからものから日本のたからものへ、そして世界の大切なたからものとなりました。

世界遺産のいろいろ

世界遺産は、「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」の3種類に分けられます。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、「文化遺産」で登録されました。世界には、1,121件の世界遺産が登録されています。(2019年現在)

日本には「文化遺産」と「自然遺産」が合わせて23件あります。

文化遺産

昔の人が生活していた跡や古い建物など、人間が作ったもの。
869件(うち日本19件)



① ラパ・ヌイ国立公園 (チリ)



② 自由の女神像 (アメリカ合衆国)



③ バチカン市国 (バチカン市国)



④ メンフィスとその墓地遺跡 (エジプト)

外海の人たちの
残したものが
世界中の人々にとって
たからものになったんだよ！
すごいね！



自然遺産

絶滅の恐れのある生き物が住んでいる場所や美しい風景など、自然のもの。

213件(うち日本4件)



⑤ ガラパゴス諸島 (エクアドル)



⑥ サガルマータ国立公園 (ネパール)



⑦ 四川ジャイアントパンダ保護区群(中国)



⑧ グレート・バリア・リーフ (オーストラリア)

複合遺産

「文化遺産」と「自然遺産」をあわせたもの。

39件(うち日本0件)



⑨ カンペチェ州カラクムルの古代マヤ文明と熱帯保護林 (メキシコ)



⑩ マチュ・ピチュの歴史保護区 (ペルー)



⑪ ギョレメ国立公園とカッパドキアの岩窟群 (トルコ)



⑫ ウルル=カタ・ジュタ国立公園 (オーストラリア)



日本にある世界遺産

日本には23件の世界遺産があります。姫路城や原爆ドーム、富士山などの「文化遺産」が18件、屋久島や知床などの「自然遺産」が4件あります。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、日本で22番目に登録された世界遺産です。



1 法隆寺地域の仏教建造物 (1993年)



2 姫路城 (1993年) 提供：姫路市



3 屋久島 (1993年)



4 白神山地 (1993年)



5 古都京都の文化財 (1994年)



6 白川郷・五箇山の合掌造り集落 (1995年)



7 原爆ドーム (1996年)



8 厳島神社 (1996年)



9 古都奈良の文化財 (1998年)



10 日光の社寺 (1999年)



11 琉球王国のグスク及び関連遺産群 (2000年)



12 紀伊山地の霊場と参詣道 (2004年)



17 富士山は「自然遺産」ではなくて「文化遺産」なんだよ。



13 知床 (2005年)



14 石見銀山遺跡とその文化的景観 (2007年)



15 小笠原諸島 (2011年)



16 平泉 一仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群 (2011年)



17 富士山ー信仰の対象と芸術の源泉ー (2013年)



18 富岡製鉄場と絹産業遺産群 (2014年)



19 明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業 (2015年)



20 国立西洋美術館 (ル・コルビュジェの建築作品) ー近代建築運動への顕著な貢献ー (2016年)



21 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 (2017年)



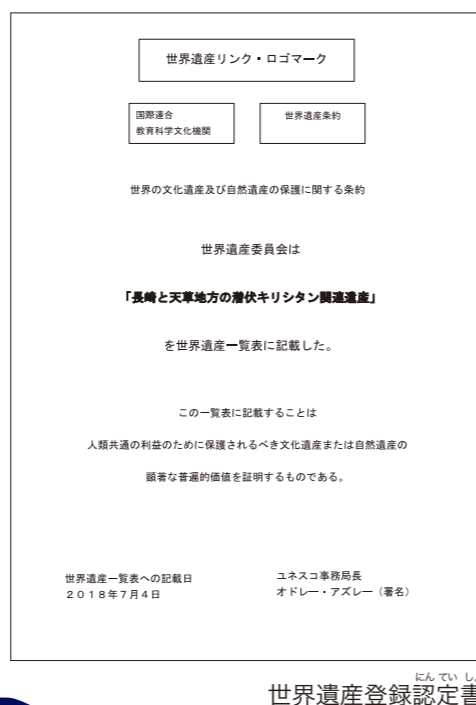
22 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 (2018年)



23 百舌鳥・古市古墳群 (2019年)

世界遺産になるまでの歩み

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を世界遺産に登録してほしいと、日本からユネスコ(国際連合教育科学文化機関)へ申しこみました。すると、こんどはユネスコから頼まれたイコモス(国際記念物遺跡会議)の人が長崎と天草にやってきて、その内容をくわしく調べました。その結果、イコモスの人は、この遺産が世界遺産にふさわしいとユネスコに伝え、最後にユネスコが世界遺産に登録することを決めました。



世界遺産になるためのルール

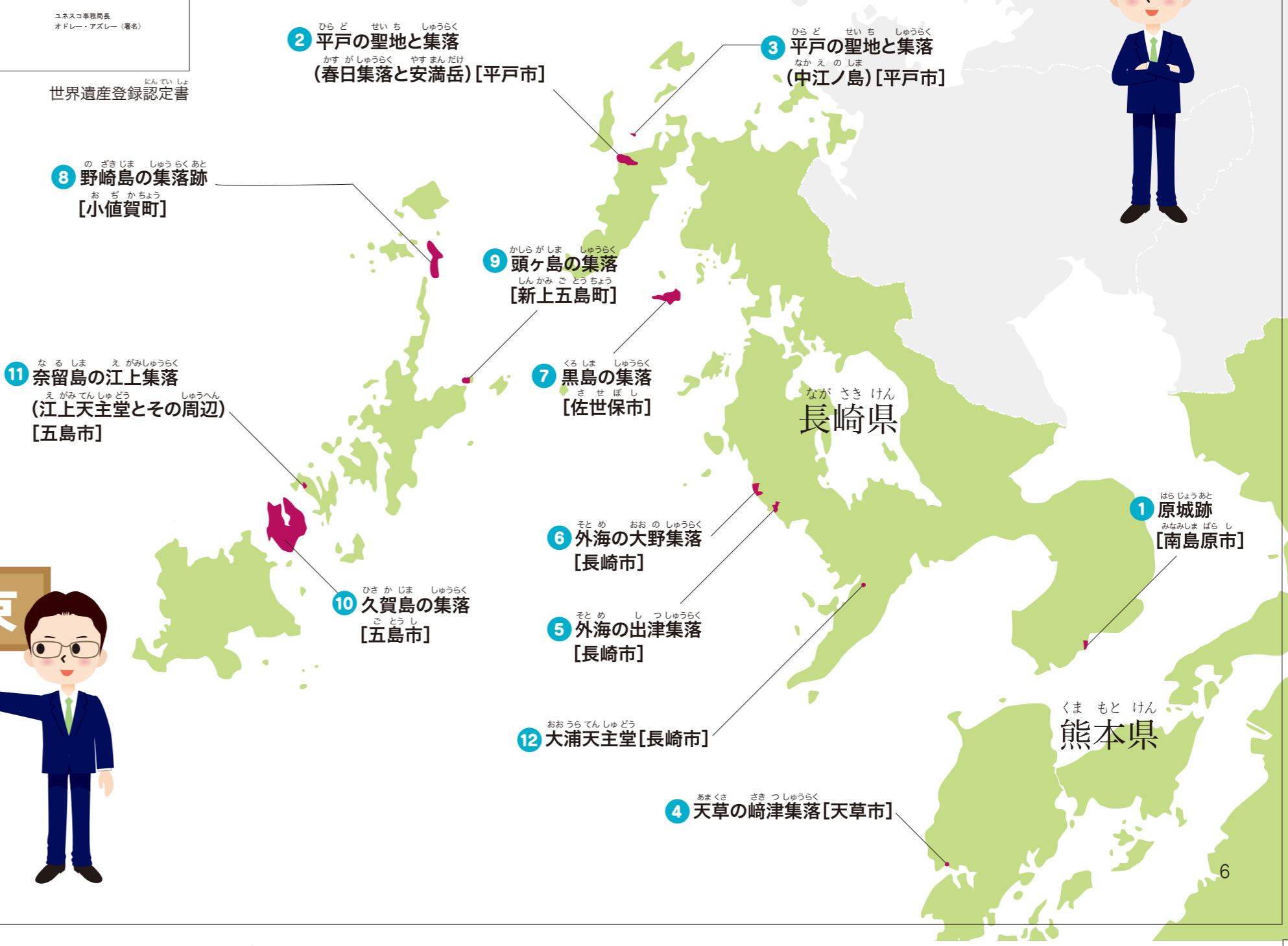
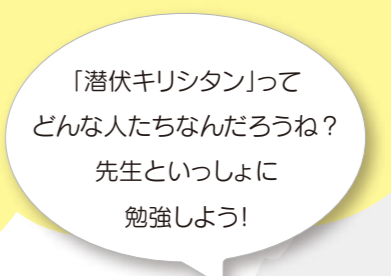
「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」を世界遺産としてみとめてもらうためにはとてもきびしいルールがあって、この遺産を守っていくための約束をなくしてはいけません。この遺産が持っている素晴らしい文化や環境を守って、未来へ伝えていくための計画をあらかじめ作り、約束を守ることにしています。

わたしたちは、このような約束によって、この遺産を未来へと守り伝えていくことになったのです。



「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」って何だろう？

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、日本でキリスト教を信じてはいけなかった時代に、ふつうに生活しながら工夫して信じつづけた人たち(潜伏キリシタン)が残した証です。日本に神父がいない中で、かれらがどのようにしてキリスト教の教えを守り続けたのかをひとつのお城の跡とひとつの教会、10の集落が表わしています。



「長崎と天草地方の 潜伏キリシタン関連遺産」物語

1

昔々、日本の各地にはお殿様がいて、人々は、神社やお寺などでお祈りをしながら、くらしていました。

徳川家康も日本をもっといい国にしたいんだけど、キリスト教の教えと考えが合わなかったんだよね。長崎の教会も全部こわされたんだよ。



徳川家康

天草四郎という少年が総大将になって2万数千人ものキリシタンが原城①にたてこもって戦って殺されたんだよ。

2

ポルトガルからフランシスコ・ザビエル神父が日本にやってきて、キリスト教を日本に初めて伝えました。



フランシスコ・ザビエル

ド・ロ神父が長崎にやってくる300年以上前の話だよ

4

日本で一番えらいお殿様であった徳川家康が自分のいうことをきかせるためにキリスト教を禁止し、昔のように神社やお寺などでお祈りをするように命令しました。



3

神父がたくさんやって来て、キリスト教といっしょに、お殿様に鉄砲やお金もうけなどを教えたり、病気の人を治したり、貧しい人に食べ物をあたえたりしたため、日本中に教えが広まりました。



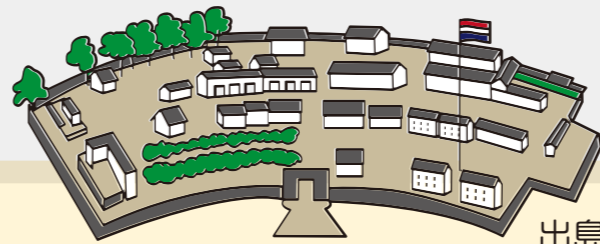
大村純忠

このころ、キリスト教を信じて教会でお祈りした人を「キリシタン」というんだ。日本で初めてキリシタンになったお殿様が「大村純忠」だよ。そして、長崎と天草地方ではたくさんの人々がキリシタンになったんだ。

長崎の「出島」でだけ、それもキリスト教と関係のない外国とだけおつきあいをすることにしたんだよ。

6

キリシタンが恐ろしくなったお殿様は、神父が日本に入ってくないように港をとじてしまいました。



出島

7

日本には神父がいなくなり、教会もなくなりました。そして、長崎と天草地方のキリシタンは、「潜伏キリシタン」となりました。

集落のえらい人が、神父のかわりとなって見つからないように、工夫しながらキリスト教の教えを守り続けた人を「潜伏キリシタン」というんだよ。平戸②③、天草④、外海(出津⑤、大野⑥)にいたことが分かっているんだ。

無原罪のプラケット



次ページに続く

前ページからおよそ150年後...

8

外海で人口が増えすぎて暮らしにくくなったので、潜伏キリシタンは、五島などに引っ越していきました。

外海から海をわたって、人がまだあまり住んでいなかった島でキリスト教の教えを守りながら暮らしたんだよ。黒島⁷、野崎島⁸、頭ヶ島⁹、久賀島¹⁰に引っ越したことが分かっているんだ。



9

それから50年くらいたつと、日本はまた色々な外国とのおつきあいを始めました。長崎の「大浦」というところに、外国の人々が住む町をつくりました。

10

大浦天主堂に神父がいることをきつけた浦上村の潜伏キリシタンが、プティジャン神父に自分たちがキリスト教の教えを守り続けてきたことを話しました(信徒発見)。そして、潜伏キリシタンは、他の村からもやってきましたが、日本ではキリスト教が禁止されていたので、つかまってしまいました。

久賀島では、せまい牢屋にたくさんの人がとじこめられて、なくなった人もいたんだよ。

外国人のために大浦天主堂¹²を建てたんだよ。



大浦天主堂



プティジャン神父

11

外国の人たちが日本に注意したこともあって、日本でもキリスト教を信じるできるようになりました。

潜伏キリシタンは、230年ぶりに教会でお祈りをするようになったんだよ。

12

キリスト教を信じている人たちの村では、神父と協力しながら教会を建てました。



ド・ロ神父



大野教会堂



出津教会堂

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産



1 原城跡

キリシタンたちが戦争を起こしたお城の跡地



2 平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳)

キリスト教が伝わる前から信じていた山やキリシタンがなくなった島などを拝んだ集落



3 平戸の聖地と集落(中江ノ島)



4 天草の崎津集落

身近なものなどを拝んだ集落



5 外海の出津集落

キリスト教の絵などを拝んだ集落



6 外海の大野集落

神社などを拝んだ集落



7 黒島の集落

馬を育てていた場所に引っ越した集落



8 野崎島の集落跡

神社があった場所に引っ越した集落の跡地



9 頭ヶ島の集落

病気の人ばかりが住んでいた場所に引っ越した集落



10 久賀島の集落

開発が進んでいなかった場所に引っ越した集落



11 奈留島の江上集落

(江上天主堂とその周辺) 教会が建てられた集落の代表例



12 大浦天主堂

潜伏キリシタンと神父がおよそ200年ぶりにであった教会

奈留島の江上天主堂¹¹が代表例だよ。長崎でもド・ロ神父の指導で出津教会堂と大野教会堂が建てられたね。

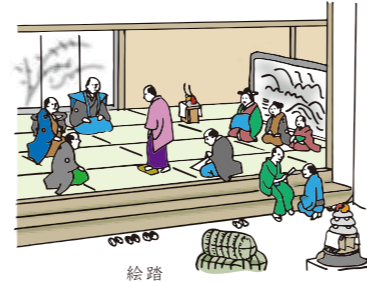
そとめ しつ しゅう らく 外海の出津集落



イナッショさま

出津代官所跡・庄屋敷跡

現在、旧出津救助院が建っている場所には、キリスト教が禁止されていた頃に出津集落を治めていた代官と庄屋の屋敷がありました。代官所では、キリシタンかどうかを調べる「絵踏」が行われましたが、年貢をきちんとおさめていれば見逃していました。庄屋も潜伏キリシタンで、庄屋の屋敷には祈りで使っていた像「イナッショさま」が残されていました。その像は、長崎市外海歴史民俗資料館で見ることができます。



絵踏



野中集落

出津集落の潜伏キリシタンたちは、聖なる絵「十五玄義図」「聖ミカエル図」を拝んでいました。野中集落では、大浦天主堂で「信徒発見」が起こった後、キリスト教が禁止されていた頃の祈り方を続けるか、キリスト教の祈り方に変えるかで意見が分かれ、聖なる絵を誰が持つておくかで住民同士が対立しました。



十五玄義図
(写本、長崎歴史文化博物館所蔵)



聖ミカエル図
(写本、長崎歴史文化博物館所蔵)

そとめ おおの しゅう らく 外海の大野集落



大野神社

潜伏キリシタンたちは、キリスト教を信じていることがわからないように、神社でお祈りをしました。



大野教会堂

1893年、ド・ロ神父が、出津教会堂に通えない信徒たちのために建てました。ド・ロ神父が考え出した「ド・ロカベ」が特徴です。

教会堂の見学マナー

- 堂内では帽子を脱いで、静かに見学しよう。
- 堂内にある物にはふれないようにしよう。
- 堂内で食べたり、飲んだりしないようにしよう。



出津教会堂

キリスト教を信じているようになった後の1882年、ド・ロ神父が出津集落の中心部に建てました。海からの強い風をさけるために屋根や天井を低くしています。キリスト教を信じている人たちが増えたので、1891年と1909年に大きくしました。



菅蒲田墓地(しょうぶだぼち)



野中墓地(のなかぼち)

潜伏キリシタンのお墓

キリスト教が禁止されていた頃のお墓には、今のお墓にあるような石でできた塔はなく、地域でとれる石を積み上げただけのものがほとんどです。

おおうら てん しゅう どう 大浦天主堂



(江崎ベッ甲店所蔵)

大浦天主堂

1864年に建てられ、1875年と1879年に工事をして現在の建物になりました。外の壁には白い漆喰が塗られているのでわかりにくいですが、レンガ造りの教会堂です。

浦上村の潜伏キリシタンたちは、教会堂の正面から入って右奥にあるマリア像の前でプティジャン神父と話しました。潜伏キリシタンと神父がおよそ200年ぶりに出会ったこのできごとは、「信徒発見」と呼ばれています。



旧羅典神学校

1875年に日本人の神父を育てるためにド・ロ神父が建てました。卒業生は、各地の潜伏キリシタン集落のために働きました。現在は学校としての役目を終えて、「キリシタン博物館」となっています。



旧長崎大司教館

1863年に神父が暮らす家として建てられました。その後、建物が古くなったために1915年に建て替えられて、現在の姿になりました。現在は神父の家としての役割を終えて、「キリシタン博物館」となっています。



埋葬の方法も
お寺で祈っていた人たちとは
違うんだよ。みんなで
調べてみよう。